



広報

昭和63年

12月

こうなん

第193号 昭和63年12月1日

[11月1日現在人口] 男 5,507人 女 5,598人 計 11,105人
世帯数 2,948

— じょうずに消しました —

11月20日、町民文化祭での消火器体験コーナーに、多くの大人やチビッコが参加し、火を何秒で消すことができるか、真剣な表情で消火作業に挑戦していました。

●発行所 埼玉県大里郡江南町役場 ●電話0485(36)1521
●発行人 江南町長 柴田忠雄

交通安全は「ゆとりと思いやりの心」から

まち全体が、なんとなく気ぜわしくなるのが十二月です。その気ぜわしさの中で、ややもすると、私たちは「心のゆとり」を見失いがちです。

交通事故防止—ドライバーにとつても、歩行者にとつてもたいせつなのは、「心のゆとり」とお互いに相手の立場を尊重する「思いやりの心」です。

年末から年始にかけては、交通事故が多発する時期でもあります。「ゆとり」と思いやりの心をもって安全運転、安全走行を。



スピードの出し過ぎは、自殺行為

交通事故死亡原因の中で目立つのは、制限速度を超えた、スピードの出し過ぎによる事故が年々増えてきていることです。

そもそも、自動車の制限速度というのは、自動車の種類や道路の状況などを考え、危険を未然に防止し、交通の安全が保てる速度ということで指定されています。ですから、スピードの出し過ぎは、みずから危険をおかし、死への道を進んでいるのと同じことになり

ます。ドライバーの皆さんは、「スピードの出し過ぎは事故につながる」ということを心に銘記して、制限速度内で走ることを心がけてください。

飲酒運転防止は三 ない運動の実践を

年末から年始にかけては「忘年会」や「新年会」などがあり、何かとお酒を飲む機会も多くなりま

す。この時期、ドライバーのかたに特に注意してもらいたいのが、飲酒運転による事故です。お酒を飲むと、自分では酔っていないと思っても、感覚は麻痺し、素早い判断や行動ができなくなり

ます。具体的には、前方の人や車の確認が遅れたり、見落としたりするほか、気が大きくなり危険を危険とも思わなくなってしまうなど、非常に不安定な心理状態になります。つまり、飲酒運転は、交通事故と背中合わせになっているので

す。飲酒運転の防止には、ドライバー自身が気をつけるだけでなく、家族・地域・職場ぐるみの注意も必要です。そこで、ぜひ次の「三ない運動」を実践してください。

- 飲んだら乗らない。
- 乗るなら飲まない。
- 乗るなら飲ませない。

また、酒類を提供する飲食店経営者のかたは、車で来ているお客さんには十分配慮して、酒類は絶対に出さないとか、お酒を飲んだ場合は、車のキーを預かるなどして、真の思いやりで飲酒運転を防止してください。

安全運転は「心のゆとり」から

ベスト・ドライバーの条件とは、走行中、特に先を急いでいるようなときでも、はやる気持ちを抑えて運転できることだといわれています。

年末のあわただしさの中で、時間追われての運転中、ついほかのことを考えたり、わき見運転するのはたいへん危険です。ちょっとした心のスキが重大事故を招くことになり

ます。安全なスピードで、十分な車間距離を保ち、前方の安全を確認し、どんな事態にも対応できるように、つねに「ゆとり」をもって運転をしてください。

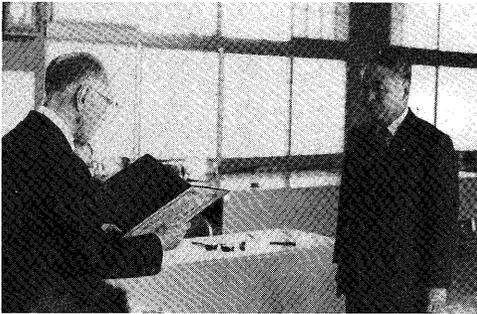
交通安全全標語入賞者きままる

交通事故防止特別対策地域とし、六月に指定を受け、七月・八月の二ヵ月間、交通事故防止特別対策を実施してまいりました。

町民のみなさん一人ひとり、この非常事態を認識していただき交通事故を撲滅する啓もうの一環として、標語の募集を行ったところ多数の標語が寄せられましたので入賞作品をご紹介します。(敬称略)

町長賞
“おくれるぞ”
心の思いが
じこのもと
北小6-1 福島智教

▲当選証書付与される



議会議長賞

落とそうスピードかわいい笑顔が待っている。

柴 吉川 恵美子

教育長賞

ドライバー初心の心忘れずに。

小江川 田中 允子

熊谷警察署長賞

交差点なくてはならないゆずりあい。

北小五-1 笠原 洋平

佳作

とび出すな車は待つてくれないぞ。

押切 新井 加津

交通マナー幼い時から家庭から。

小江川 中村 御年

黄信号上げるスピード事故のもと。

北小六-2 松島 香代子

あわてるなふとした心じこのもと。

北小四-2 京藤 洋子

柴田町長就任

あいさつ

潔で、明るい、心のかよった町政を心がけ江南町の躍進と町民生活の向上をめざして、最善の努力をいたす所存でございます。

向寒のみぎりみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととおよろこび申し上げます。

私こと、このたび多くのかたがたからの絶大なご支援によりまして、ふたたび町長の職に就かせていただくことになりました。

前任期間中は、格別のご指導、

ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。もとより微力ではございますが、さらに決意を新たに、清

命は一つみんなでもる交通ルール。

北小四-2 関谷 由紀

ボールよりいのちがだいじだきをつけよう。

北小三-1 長谷川 敏彦

みぎひだりよくみてわたろうおうだんほどう。

北小一-1 福田 尚弘

右、左よくみてわたろうおうだんほどう。

北小四-1 中島 孝寛

一列にきちんとならんで登下校。

北小五-2 福田 美保子

よそ見するその一しゅんが事故のもと。

北小五-1 中島 陽二

通学路ふざけて道路にとび出すな。

北小六-1 松本 直希

広告塔掲載

送る笑顔に迎える笑顔今日も一日交通安全。

南小二-2 橋本 千佳

により町制施行、各事業を積極的に推進してまいりました。

しかし、本町をとりまく諸条件は急速に変化してまいりました。

(一)高度情報化社会の一層の進展 (二)社会経済情勢の複雑化と成熟化の進展、(三)第四次全国総合開発計画の策定、(四)首都改造計画の策定

(五)埼玉県長期計画の策定、(六)テクノグリーン構想の策定、などなどがあります。

これらの諸条件を主体的に受け

とめ大きく飛躍するために、行政運営の確立とより一層の計画性をもった総合振興計画を策定し、み

なさまの期待に応えるべく、二十一世紀を展望した独自のまちづくりとして、(一)健康づくりの推進 (二)生涯学習の推進 (三)教育環境の整備 (四)土地区画整理事業の推進

(五)集落排水処理施設の整備 (六)テクノグリーン構想の推進など、住民福祉向上を目指した施策の積極

的展開に最善を尽す覚悟であります。豊かで住みよいまちづくりのため、みなさまのご協力を賜ります

ようお願い申し上げます。 終りに、町民各位のますますのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。就任のごあいさつといたします。

楽しかった文化祭

第9回江南町文化祭が、十一月十九日と二十日の二日間、複合施設と町民体育館で行われました。

書・絵画など美術作品の展示、農産物の展示・即売、福祉バザール、健康コーナーなど恒例となつた人気コーナーに加え、今回は、消防署の協力による消火器体験コーナー、子どもたちに人気の映画会も加わり、どの会場を見ても大にぎわいでした。江南町の秋の最後をかざる文化祭、住民のふれあいの場がここにあります。



▲美術作品展示コーナー。素晴らしい作品ばかりでした。



▲いつでも人気のもと、農産物の即売コーナー。



▲子どもたちのポスターも力作ぞろいです。

▶統計コーナーは、交通事故防止を呼びかけました。



▲催しもたくさん、健康コーナー。



▲早い者勝ち！福祉バザール。

消防点検と 功労者表彰

熊谷支部特別点検

火災シーズンを迎えた十一月六日、町の消防点検が行われました。消防ポンプ車三台、団員三十九名が参加し好天にめぐまれた、江南中学校校庭で巡閲、分列行進、服装点検、小隊訓練、ポンプ車操作法、機械器具の点検、一斉放水を行い、みなさんの期待にこたえました。



操 法 訓 練

十一月十九日、荒川運動公園において、江南町、熊谷市、妻沼町、大里村の各消防団員と職員、総勢四百二十四人と消防自動車三十四台が参加して、特別点検が盛大に行われました。

また、県消防協会、同熊谷支部の表彰があり、次のかたがたが榮譽に浴し、点検を終了しました。

埼玉県消防協会表彰

(敬称略)

○三等功労章 富田康夫中央分団長

○消防技能章 福田邦夫北班長

○永年勤続章 大久保良男副団長

○消防功労章 高橋常雄(議員)

○三等勤続章 福田信夫北分団長

長 鈴木義雄々副分団長

長 福田邦夫々班長

○火災予防成績優秀者

大久保光司 岡部 重雄

大久保正義

熊谷支部表彰

○一等功労賞 福田信夫北分団長

○二等功労賞 寺山文夫南分団長



一 斉 放 水

○三等功労者 飯島俊夫中央副分団長

水野 薫中央団員

滝田善次郎北団員

江南町表彰

○優良団員表彰

野本 誠(中央)

馬場 仁(北)

野口訓男(南)

岡部 孝(々)

火事の原因は 慣れからくる油断

— 灯油の取り扱いに注意しよう —

暖房は冬の寒さを忘れさせてくれる大切なもの。この季節になると、どこの家庭でもストーブやコンロが大活躍します。

ところで、ストーブやコンロの燃料として、よく使われているものの一つに灯油があります。「灯油の扱いは毎年のことだから慣れている」と思っている、その慣れからくる油断から取り返しのできない火災を引き起こすことも少なくありません。

昭和六十二年には、石油ストーブが原因による火災が千六百九十五件もあり、消防法では灯油を「危険物」と指定しているのです。そこで、危険物である灯油の性質を改めて確認し、正しい取り扱いを心がけたいものです。

引火しやすい 灯油の「蒸気」

灯油をはじめとする石油類は、一度火がつくと、勢いよく燃えあ

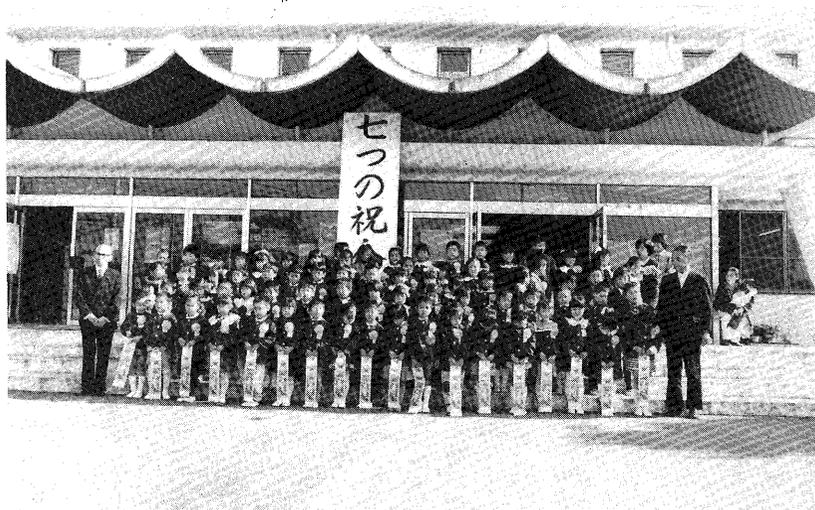
がることは知られています。しかし、灯油などの石油類から発生する蒸気が空気より重く、床や床下にたまりやすいことはあまり知られていないようです。

この蒸気は一定濃度以上存在すると引火しやすい性質を持つているので、灯油は火の気のない、風通しのよい所に置きましょう。

火がついても 水は厳禁

「水と油」という言葉のとおり、灯油は水よりも軽く、両者が溶け合うことはありません。もし灯油が燃え上がったとしても、「消火のため」に水をかけることはやめましょう。

水は火を消すどころか、灯油を四方に広げ、火災を大きくしてしまふからです。灯油を使用するときは、万一に備えて、消火器具をすぐ使える場所に置いておくことも必要です。



————— 七つの祝 —————

11月15日、町民体育館において、来春小学校へ入学する135名の子どもたちを祝って、「七つの祝」が行われました。みんな元気いっぱいです。これからも、健康で、すこやかに大きくなって下さい。

フ オ ト ス ニ ュ ー ス



————— 歩け歩け大会 —————

11月23日、町民歩け歩け大会が開催され、子どもからお年寄りまで約400人が参加し、約12キロのコースを全員完歩しました。コース途中では、県立農業教育センター、立正大学、文殊寺などを見学し、秋晴れの日を楽しく過ごしました。



————— 敬老会で楽しい1日 —————

10月27日と28日の2日間、江南荘で、60歳以上のお年寄り1,783人のうち、730人が参加して敬老会が開催されました。この日を楽しみにしていたみなさんの歌やおどり、また、お友だちとの歓談など、なごやかで楽しいひとときを過ごしました。



————— 町民体育祭 —————

雨のため1日順延となった町民体育祭が10月10日、運動公園で開催されました。写真は人気種目、風船ぼほはさみ競争、仲良く肩を組んでゴールインです。うらやましいと思っているあなた！来年出場してみたいはかがですか。



————— さいたま特産フェスティバル —————

11月5・6日、川本町の県農林公園で第1回さいたま特産フェスティバルが行われ、当町からキュウイフルーツ、くり、ブルーベリージャムをはじめ野菜類などが格安で売られ、手づくりの里こうなんをPRし好評を集めていました。

保健婦 だより

カゼと一口に言ってもかすかす
あります。その中でも、インフル
エンザは普通のカゼに比べ症状が
重く、大流行をおこして多数の死
者をも発生させるため、「カゼの
王様」とも言われています。

① 気管支炎や肺炎などの合併症が
おこりやすいのもインフルエンザ
の特徴です。

② カゼは治すよりも「ひかない」
のが一番です。ということ、何
よりも日頃から体を鍛えておくこ
とが肝心です。

③ ひかないポイント、
④ バランスのとれた食事をきちん
ととる。

⑤ 日頃から運動をして抵抗力をつ

あなたの参加で二十一世紀のまちづくり

住民意識調査にご協力を

町では二十一世紀を展望した町
の新しい「総合振興計画」の策定
を行っています。これは、今後十
二年間の町政の方向を決める大事
な計画です。

ける——の2点です。
これらは簡単そうですが、実行
するとなかなか難しいもの
です。家族で「カゼをひかない競
争」をしてみたいかがでしょ
うか。

さて、インフルエンザ流行中に
注意すべき事は、

① へん食をしない。

② 十分睡眠をとる。

③ 体を鍛える。

④ 厚着をしない。

⑤ 部屋を適度な温度(20〜24℃)
と湿度(40〜60%)にし、室内
の換気を十分にする。

⑥ 必要以上に人ごみに出ないよう
に心がけ、外から帰ったら直ち
に「うがい」をする—などの注意
が必要です。また、予防注射を
受けておきますと、インフルエ
ンザにかかりにくくなるだけで
なく、たとえかかっても症状が
軽くてすむと言われています。

さて、なぜ室内の換気が大切な

のでしょうか。インフルエンザに
かかっている人の、どの分泌物
中には、1cc当たり約一千万個の
ウイルスが含まれています。
くしゃみや咳で外部に吐き出さ
れる分泌物の大きさは、肉眼で見
えるものから直径2ミクロン以下
の微粒子のものまでまちまちです。
大きなものは直に地面に落ちてし
まいますが、小さなものは滞空時
間が長く空気中に漂っています。
ですから換気が悪いと部屋の中
にウイルスがたくさん浮遊してい
る為、それを吸い込み、カゼをひ
く確率が高くなると言えます。

ところで、もしカゼをひいてし
まった場合には、決して無理をし
ないことが大切です。ごく軽い症
状(咳・鼻水・鼻づまり)の時に
治してしましましょう。

早く治す為には、お風呂は休み、
温かく消化の良い食事をし、良く
乾いた暖かい布団にくるまりグッ
スリ寝ることが最良です。

に生かしていくことが大切である
と思います。

そこで町では、町内にお住まい
の二十歳以上の皆さんのなから
約千人を無作為に選ばせていた
きました。あなたにも調査票が届
きましたらご協力お願いします。

問合せは 役場企画課

☎三六一一五二二 内線三二二

狩猟が解禁

今年も十一月十五日から狩猟が
解禁になりました。

江南町猟区は、県下で唯一の有
料猟区として、昭和五十三年十一
月一日から昭和六十三年十月三十
一日まで、十年間設定した猟期も
みなさんのご協力により、無事故
で終了しました。

今後の対策について、協議会な
どで再三にわたり討議した結果、
猟区を廃止した場合猟区期間中に
地形のわからないまま、狩猟者が

無制限に町内に入つてきますので
非常に危険であり、被害防止対策
ができないことから、区域を縮少
し、県道富田・熊谷線以南の区域
(県道深谷・東松山線以东の区域
を除く)としました。

猟区の継続は、昭和六十三年十
一月一日から、昭和七十三年十月
三十一日までの十年間で入猟日は
日曜・祝祭日とし、入猟者は五人
以内とします。

狩猟にあたっては人家などの付
近では、絶対に発砲しないように
厳重に注意を呼びかけますが、山
林や畑などでの農作業にはじゅう
ぶん注意をしてください。

江南町全図

